

令和7年度 第10回京都府学年別選手権水泳競技大会 実施要項

(大会コード：2625652 (未公認))

- 1 主 催 一般社団法人京都水泳協会
- 2 主 管 一般社団法人京都水泳協会 京都府中学校体育連盟水泳専門部
- 3 期 日 令和8年3月8日(日) 開場：7時30分 競技開始：9時30分(予定)
- 4 会 場 京都アクアリーナ短水路プール (25m×8レーン 公認プール)
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64
- 5 競技方法
 - ①男女別・学年別で行う。なお、競技は「6 競技種目」欄記載の3区分で合同して行う。
 - ②全種目タイムレース決勝にて行う。
 - ③令和7年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に準じる。
※非公認水着での参加可(素材・形状は規則厳守)
 - ④学年別による大会のため、現年度(4月2日時点)での学年および年齢を基準とする。

6 競技種目 男子・女子共通

	小学生(1～3年生)	小学生(4～6年生)		中学生(1～3年生) (義務教育学校7～9年生)		
自由形	50	50	100	50	100	
背泳ぎ	50	50	100	50	100	
平泳ぎ	50	50	100	50	100	
バタフライ	50	50	100	50	100	
個人メドレー			100			200

7 申込規定

- (1) 参加資格 以下のいずれかとする。
 - ①2025年度の一般社団法人京都水泳協会登録登録団体(スイミングスクール、中学校)に登録している小学校児童、中学校の生徒、または京都府中学校体育連盟に登録している中学校の生徒
 - ②2026年1月以降大会当日まで京都府内に在住している小学校児童、中学校生徒
ただし、上記①の団体が出場する場合は②による申し込みはできない(①から出場すること。)
※団体住所欄には申込代表者の住所を記載すること。所属名は**在籍学校名**とし、申込責任者は保護者とする。
※①②いずれの場合も、公益財団法人日本水泳連盟有償競技者登録の有無は問わない。
- (2) 出場制限 1人2種目以内
- (3) 参加料 1種目 ¥800、2種目 ¥1,600(ともにプログラム代を含む)

8 申込方法(共通項目)

- (1) エントリーデータについて
 - ①エントリーデータについて
本大会のエントリーデータは WebSWMSYS を利用します。
データ入力は、令和8年2月24日(火)午後5時00分まで とします。
これ以後の入力データは種目確認一覧およびプログラムに反映されませんので注意して下さい。
 - ②WebSWMSYS への競技者登録について
 1. 有償登録団体で(公財)日本水泳連盟競技者登録を行っていない本大会出場者については、「競技者エントリー用登録」にて登録し、これ以外は既登録者と同じように競技会エントリー処理を行うこと。
 2. 種目確認表・プログラムには、エントリーした団体名(スイミング・中学校名)で編成を行います。
 3. 質問については、下記9(3)記載の記録連絡先(情報記録担当：鬼頭)に行うこととします。
なお、中学校からエントリーを行う際の質問については、中体連記録担当(長野)に行うこと。

E-mail h-nagano@fk.c.ritsume.ac.jp

※ エントリー入力方法に関して、京都水泳協会事務局に問い合わせを行わないこと。

- ③上記7(1)②にて申し込む場合、参加申込書のエクセルデータを作成後、作成したデータを下記9(3)記載のメールアドレスに送信すること。なお、下記8(2)の申込書類を別途作成し、申込先に郵送すること。
※データの作成は WebSWMSYS を使用せず、参加申込書(参加人数一覧)(様式1)、参加申込書(個人参加種目一覧)(様式2)の部分を入力し、作成したデータをメールで送信する。

(2) 申込書類等

・参加申込書(参加人数一覧)	(様式1)	1部
・競技会申込集計表	(Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)	1部
・個人種目申込一覧表	(Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)	1部

※ 内容確認後、印刷用紙の一番下に申込責任者名を自筆署名のうえ、押印のこと

※7(1)②にて申し込む場合は不要

- ・参加申込書(個人参加種目一覧) (様式2) 1部 (必ず本大会用用紙を使用のこと)

※7(1)②にて申し込む場合は不要

*上記3~4点の書類をそろえて期日までに申し込むこと。書類提出は以下のいずれかとする。

<郵送>以下の住所に郵送する(簡易書留等は受付できません)。

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内

一般社団法人京都水泳協会事務局 競技会担当 宛

<メール>3点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、以下のメールアドレスに添付する。

署名または押印した書類をスキャナーでPDFにデータ化したものに限るため、作成したデータ(Excel)をそのまま提出することはできない。

jmukyoku@●kyoto-swim.org (●を削除すること。)

<WebSWMSYS>3点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、次の手順でWebSWMSYSに登録する。

①いったんエントリー内容を確定させ、「競技会申込集計表」「個人種目申込一覧表」「リレー種目申込一覧表」を出力する。

②署名または押印した書類をスキャナーでPDFにデータ化する。※作成したデータ(Excel)をそのまま提出することはできない。

③確定済情報から「エントリー取り下げ」をクリックする。

④上記②で作成したPDFデータを「参加申込書類」(画像ファイル)に登録し、再度「エントリー確定」を行う。

※画面上は画像形式(jpg、jpeg)のみと表記されていますが、現在PDFは提出可能です。

(3) 参加料の納入について

郵便振替を利用し、発信元は登録団体名(団体略称名)にて、以下に納入すること

口座番号 00960-9-212243

口座名義 一般社団法人京都水泳協会

振込期間 令和8年2月24日(火) ※申込締切日までの振り込みとします。

(4) 申込締切日 令和8年2月24日(火) 午後5時まで(必着)

9 参加エントリーの確認・訂正

(1) エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会ホームページ上に掲載します。

氏名、年齢区分、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。

各チームで確認の上、訂正がある場合は申込責任者が下記期間までにE-mailにて連絡して下さい。

(選手個人・保護者からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から

訂正連絡をして下さい。また、電話・FAXによる連絡は受け付けません。)

申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

<http://www.kyoto-swim.org/> (2月27日 金曜日午後5時までの予定)

(2) 確認内容は、氏名、エントリー種目・エントリータイム一覧となります。

なお、システム設定によって公開される内容に一部変更があることがあります。

(3) 当日の訂正は競技に支障をきたすため、一切受け付けません。

連絡先 鬼頭 宏和 (京都水泳協会情報システム委員会・記録担当)

E-mail kyotoswim@yahoo.co.jp

10 表彰

(1) 競技終了後、各学年成績第1位のみ表彰式を行います。

(2) 男子・女子とも各競技種目の各学年成績第1位の選手にはメダル、第3位までの選手には賞状を授与します。

11 【重要】児童・生徒の安全確保および日本版DBSへの対応について

本大会は、こども家庭庁「日本版DBS(児童対象性暴力等の防止)」の趣旨に基づき、児童・生徒が安全に競技できる環境を最優先します。参加チームより選出された競技役員(引率者・指導者等)は、本要項の記載内容を熟読し、以下の規定に同意した上で業務に従事するものとみなします。

(1) 競技役員の責務と「みなし承諾」

本大会の競技役員として委嘱を受けた者は、過去に児童対象性暴力等による前科がないことを保証するものとします。競技役員ユニフォーム(ADカード等含む)は、大会運営業務を円滑に行うためのものであり、すべて

のエリアへの無制限な立ち入りや、児童・生徒への私的な接触を許可するものではありません。

(2) 盗撮防止・撮影機器の取り扱いに関する規定

水着姿の選手を守るため、以下の行為を固く禁止します。

- ①撮影禁止エリアの徹底：更衣室、トイレ、更衣室周辺の通路、および招集所内での、スマートフォン・カメラ等の撮影機器の使用（操作・露出を含む）を禁止します。
- ②不審な撮影の禁止：競技役員の立場を利用し、特定の選手（特に児童・生徒）を執拗に撮影する行為、または業務と無関係なアングル（下半身や局部のアップ等）での撮影を禁止します。
- ③機器の確認：不審な挙動が認められた場合、大会本部は撮影機器（スマホ、カメラ等）の内容を確認し、データの削除および退場を命じる権限を持ちます。

(3) ゾーニングと行動規範（行動範囲の制限）

更衣室への立入禁止：緊急時の対応や巡回業務として大会本部が指示した場合を除き、異性の更衣室への立ち入りを禁止します。また、同性であっても、正当な理由なく更衣室内に滞在することを禁じます。

- ①密室・1対1の回避：医務室、控室、車両内等において、選手と指導者（競技役員）が「密室で1対1」になる状況を作らないでください。必ずドアを開放するか、第三者（他の役員やスタッフ）が同席する「複数対応（Two-Adult Rule）」を徹底してください。
- ②身体接触の制限：ストレッチの補助や水着・キャップの調整等、身体接触が必要な場合は、必ずオープンスペース（衆人環視の場）で行い、選手本人の同意を得てから行ってください。

(4) 違反時の対応

本規定に違反する行為、またはその疑いがある行為が確認された場合、直ちに競技役員の任を解き、会場からの退去を命じます。また、事案の悪質性に応じて警察等の関係機関へ通報します。

12 競技順序

1,2	小学1～3年	女男	50m	自由形	29,30	小学4～6年	女男	100m	自由形
3,4	小学4～6年	女男	50m	自由形	31,32	中学1～3年	女男	100m	自由形
5,6	中学1～3年	女男	50m	自由形	33,34	小学4～6年	女男	100m	平泳ぎ
7,8	小学1～3年	女男	50m	平泳ぎ	35,36	中学1～3年	女男	100m	平泳ぎ
9,10	小学4～6年	女男	50m	平泳ぎ	37,38	小学4～6年	女男	100m	背泳ぎ
11,12	中学1～3年	女男	50m	平泳ぎ	39,40	中学1～3年	女男	100m	背泳ぎ
13,14	小学1～3年	女男	50m	背泳ぎ	41,42	小学4～6年	女男	100m	バタフライ
15,16	小学4～6年	女男	50m	背泳ぎ	43,44	中学1～3年	女男	100m	バタフライ
17,18	中学1～3年	女男	50m	背泳ぎ					
19,20	小学1～3年	女男	50m	バタフライ					
21,22	小学4～6年	女男	50m	バタフライ					
23,24	中学1～3年	女男	50m	バタフライ					
25,26	小学4～6年	女男	100m	個人メドレー					
27,28	中学1～3年	女男	200m	個人メドレー					

13 その他

以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。

なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

＜競技会申込に関して＞

- ・ 競技役員については、出場者が **19名までの団体からは1名、20名以上の団体からは2名**とする。

なお、大会直前および当日になってからの変更連絡は行わないで下さい。

- ・ 本大会は日本水泳連盟有償競技者登録を行っていない児童、生徒も出場できます。

＜二次要項について＞

- ・ 各大会の申込受付終了後、二次要項として予定時間や諸連絡などを協会HP上に掲載致します。

申込責任者は、追加要項の記載内容についても必ず確認を行い、関係者への周知徹底を行って下さい。

＜競技運営に関して＞

- ・ 本大会はエントリーしたスイミング名を所属名に表示し、小・中学校からのエントリーの場合のみ学校名を表示します。
- ・ 棄権の際は、競技および記録公認に支障をきたすため、競技開始予定時間の30分前までに必ず棄権届を提出して下さい。
- ・ 控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います。
- ・ 競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ 選手の観戦、応援は1階8レーン側のみとし、折り返し側から1レーン側での応援は禁止します。
- ・ また、2階観客席での選手、コーチ、マネージャー、部員の応援も禁止とします。
- ・ プールサイドは、**靴底が白い上履き**（スリッパを含む）に限り使用を許可する。大会役員・競技役員および

引率責任者、コーチ（19歳以上に限る）の他、選手も対象とする。

- ・ 忘れ物の問い合わせについては、京都水泳協会事務局に行ってください（保管は大会終了後1週間までとします）。

< 撮影について >

- ・ 競技会の撮影については、撮影許可を得、撮影許可証を常に明示している方のみ行えます。
- ・ 対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。
携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得てください。
- ・ 競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。
なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・ 撮影許可区域は、別紙記載の範囲とします。なお、1階観覧席、2階エレベーター付近および選手控室での撮影は、選手保護のため一切禁止とします。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

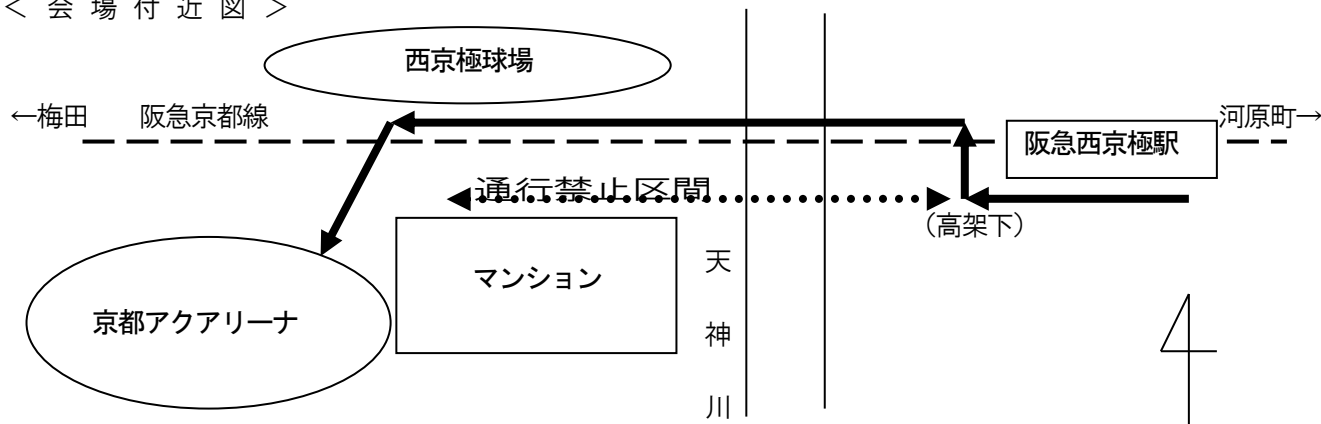
< 結果に関して >

- ・ 大会結果については、大会終了後に京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
なお本大会について、所属団体名は全て公開されます。また、出場者の氏名、学種・学年、出場種目、記録結果については競技者登録時の同意事項のため、非公開にはできません。
※小・中学校名で出場する場合、大会当日に使用するプログラムには所属名を小・中学校名として記載します。
- ・ 本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて連絡して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

< その他全般について >

- ・ 保護者の入場は9時（競技開始 30 分前）に行う。
- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。御父兄の方に対し、公共交通機関による来場の周知徹底をお願いします。
なお、駐車違反車両に対する責任は協会として一切負いません。
- ・ ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・ 開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・ 会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

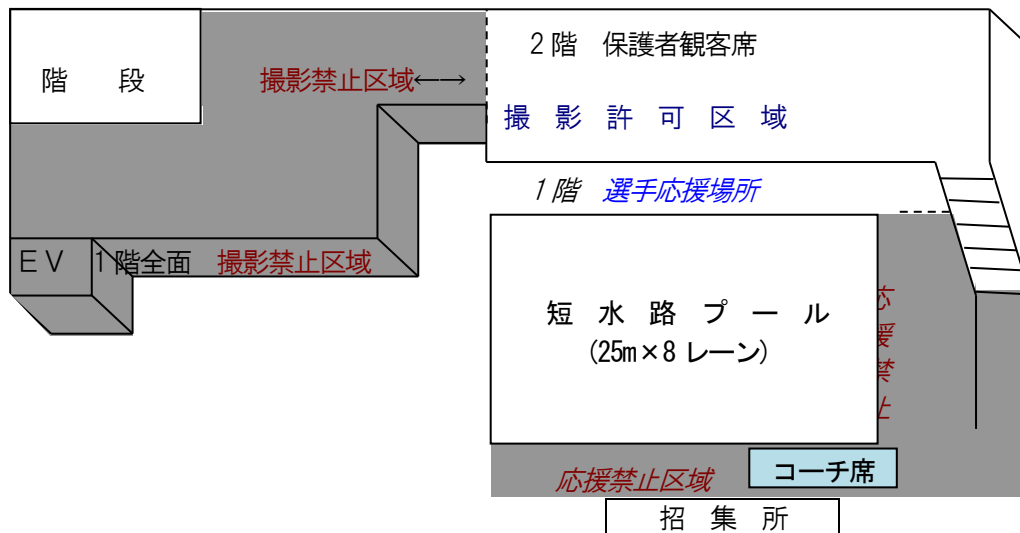
< 会 場 付 近 図 >



4

< 応 援 場 所 および 撮 影 区 域 >

競技運営・選手保護のため、1階、2階の配置を以下の通りとします。



混雑緩和のため、それぞれ使用区域を設けます。

- 保護者：2 階観客席のみの使用とします。
- 選手、コーチ、マネージャー、部員等：1 階プールサイドのみの使用とします。
 - ※ プールサイドは靴底が白い上履き以外の履物の使用を禁止しています。
 - ※ プールサイドにコーチ席を設置します。競泳競技規則の範囲内で監督・コーチは自由に利用できます。